

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	上下水道局総務課	評価者 (課長)	井筒 守	評価責任者 (部長)	川崎 和範			
事務事業コード	事務事業名	庁舎管理事業	事業の分類	(施設等管理運営事業)	補助・単独の別	単独	会計名	11水道事業会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VI21 緑の空間の創造	基本方向	水道事業の効率的な経営を推進し、安全で安定した水道水の供給に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	経営の安定化			【                      】 %	
	推進施策の展開	上下水道事業の効率的な運営と経営の合理化の推進、市民サービスの向上を図ることを目的として上下水道の組織統合を推進します。			25年度市民評価の満足度	
	【                      】 %					
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 上下水道局舎	意図(どういう状態にしたい): 効率的に維持管理を行い、適正な執務環境を確保する。	事業の内容 (手段)	老朽化が著しい局舎の維持管理業務		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	施設、設備ともに老朽化が著しいが、応急的な修繕で執務環境が保たれている。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	22,897	20,699	23,513	21,923	23,513
事業目標	目標名	計算式	達成項目/目標項目		単位	%	(予算額)	うち一財	千円					
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	20,301	20,592		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値						(決算額)	うち一財	千円					
	実績値						正職員人件費	千円	7,325	3,698		PCB廃棄物処理委託料を27年度では予算化していたが、処理が完了したため予算計上なし		
	達成度(%)						人工数	人	1.00	0.50	0.50			
						支出コスト	千円	決) 27,626	決見) 24,290					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 庁舎維持管理事業 (施設等管理運営事業)		上下水道局舎	執務環境の確保	局舎の老朽化は進んでいるが市の新庁舎建設に併せ、極力最小限の修繕にとどめ、前年度の予算を上回らないようにする。	特に大きな修繕等もなく、執務環境は保たれている。	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
							0.5		20,592	否				
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 ○老朽化が著しく修繕が必要な箇所が増えている ○局舎4階に配置されている市環境政策課簡易水道整備室の職員数が増加				A	改善案	職員で対応可能な場合には、職員で対応していく。					
②														
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					改善案	細事業評価						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題											改善案	
④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題											改善案	

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	○H23.4.1に上下水道の組織統合により、下水道部門職員が在籍(47人) ○市の新庁舎建設計画に上下水道局の配置が盛り込まれている。 ○H25.4.1より市環境政策課簡易水道整備室(8人)が局舎で執務	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点	○昭和34年建築の建物であり、老朽化が著しい。本来であれば、耐震診断を行い、建て替えや耐震改修を考えねばならないが、市の新庁舎建設計画があるので、不具合があれば当面は応急措置的な対応となってくる。	事業全体の課題・問題点		○昭和34年建築の建物であり、老朽化が著しい。本来であれば、耐震診断を行い、建て替えや耐震改修を考えねばならないが、市の新庁舎建設計画があるので、不具合があれば当面は応急措置的な対応となってくる。	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	新庁舎が建設されるまでは、必要最低限の執務環境は保持していく。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 引き続き安全面を配慮し、効率的な維持管理に努めること。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600501
分野	6都市基盤
基本施策	5水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	(1)経営の安定化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
昨年度で電話機のリース期間が終了したが、庁舎建設の関係もあり、新たにリース契約を行わず保守契約のみを結び、現行の電話機を使用することとした。(△194千円)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	上下水道局総務課	評価者 (課長)	井筒 守	評価責任者 (部長)	川崎 和範			
事務事業コード	事務事業名	人事管理関係事業	事業の分類	(ソフト事業)	補助・単独の別	単独	会計名	11水道事業会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VI21 緑の空間の創造	基本方向	水道事業の効率的な経営を推進し、安全で安定した水道水の供給に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	経営の安定化			【                    】 %	
	推進施策の展開	上下水道事業の効率的な運営と経営の合理化の推進、市民サービスの向上を図ることを目的として上下水道の組織統合を推進します。			25年度市民評価の満足度	
	【                    】 %					
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 上下水道局職員	意図(どういう状態にしたい): 研修等により職員の技術力向上を図り、効率的な事業運営を可能とする。	事業の内容 (手段)	経験年数に応じて研修を受講させ、技術力向上を図る。また、随時組織を見直し、効率的な事業運営を目指す。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	○菊川浄水場の夜間・休日の維持管理を民間委託して3名削減した。 ○職員の技術向上のため日本水道協会が実施する研修に参加。 ○市町村アカデミーの研修も受講						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	3,863	3,983	3,486	3,266		3,486						
事業目標	目標名	職員削減数	計算式	達成項目/目標項目	単位	%	(予算額)	うち一財	千円					
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	4,074	3,507		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	2.0	0.0	3.0	1.0	1.0	(決算額)	うち一財	千円					
	実績値	4.0	1.0	3.0			正職員人件費	千円	10,988	11,093				
	達成度(%)	200.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	1.50	1.50	1.50			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 職員研修事業 (ソフト事業)		上下水道局職員	技術の継承と職員の技術力のアップのため	職員の能力向上に役立つ実技演習を実施する研修に体系的に参加させ、職員のスキルアップを目指す	職員延べ39人が研修会や講演会に参加	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
							0.5		1,675					
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 ○退職者の補充として若手職員が増えていくなかで、研修を通じていかに技術の継承をしていくかが課題となっている				A	改善案						
	② 人事管理事業 (ソフト事業)		上下水道局職員	適材適所の人員配置、効率的な組織機構	市の定員適正化計画に併せ、適正な職員数を目指す。H27年4月1日現在の水道職員数:69人	H26年度の職員削減数は3人。菊川浄水場の夜間・休日の維持管理を民間委託とした。	0.7		1,018			否	否	
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 ○人事関係情報の共有化・蓄積ができていない。				B	改善案	事務マニュアルの作成と人事給与システムのネットワーク化						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③	職員健康管理事業 (ソフト事業)					正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③	職員健康管理事業 (ソフト事業)	上下水道局職員	局職員が健康な心身で公務に専念できるように実施する	職員定期健康診断、人間ドックの全員受信及び衛生安全委員会の定期的開催	安全管理者及び産業医と職場巡視を実施し、適正な職場環境に努めた。	0.3		814	否	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 安全衛生委員会は継続して毎月開催する必要がある。また、産業医にも積極的に職員の健康管理に関わって欲しいが、局に保健師等の専門知識を有する職員がいないため、なかなか事業の拡大が難しい。				B	改善案	市人事課に在籍している保健師に助言を得ながら事業を継続していく。				
	④											
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					改善案	細事業評価				

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況
	<p>○H23.4.1に上下水道の組織統合により、下水道部門職員の人事関係業務も行うようになった。また、組織統合により市長部局と上下水道局との人事交流が増え、管理するデータ量が増加している。</p> <p>○H28には、熊毛・鹿野地区の簡易水道事業の統合や、また新庁舎への配置など、今後ますます人事管理関係事業の見直しが必要になってく</p>	なし	なし
	<p>○下水道事業についても研修予算を確保し、技術系職員のスキルアップを継続的に実施していく必要となる。</p> <p>○職員健康管理事業について、メンタル疾患の対応、予防施策(相談・カウンセリング)のノウハウがないため、市の保健師の協力が不可欠である。</p>	事業全体の課題・問題点	<p>○本来であれば、上下水道局として人材の確保と適正な人員配置による人事管理を行う必要がある。</p> <p>○市人事課との協力体制が不可欠。</p>

所管課評価				
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由 新庁舎が建設されるまでは、必要最低限の執務環境は保持していく。	改善案

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 今後、数年の内に経験豊富な幹部職員が大量退職する。こうしたなか、特に技術系職員のスキルアップは、危機管理の観点から喫緊の課題である。研修のみならず、幹部職員においては、現場等においても意識をもって指導に取り組みたい。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	600501
分野	6都市基盤
基本施策	5水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	(1)経営の安定化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
旅費及び研修費の見直し(△266千円)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	上下水道局総務課	評価者 (課長)	井筒 守	評価責任者 (部長)	川崎 和範			
事務事業コード	事務事業名	財産管理事業	事業の分類	(経常的事務事業)	補助・単独の別	単独	会計名	11水道事業会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	V 環境共生	節(まちの姿)	V2 快適な生活環境で暮らせる	実施計画	×
	基本施策	VI21 緑の空間の創造	基本方向	水道事業の効率的な経営を推進し、安全で安定した水道水の供給に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	経営の安定化			【                    】 %	
	推進施策の展開	上下水道事業の効率的な運営と経営の合理化の推進、市民サービスの向上を図ることを目的として上下水道の組織統合を推進します。			25年度市民評価の満足度	
	【                    】 %					
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 上下水道局職員が使用する公用車、パソコン及びインターネットサービス等	意図(どういう状態にしたい): 資産の有効的活用を図り、効率的な事業運営を目指す。	事業の内容 (手段)	公用車及びパソコンについては、総務課で一括管理し、効率的な運用を行う。		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		上水・下水に関係なく、公用車とパソコン関係は総務課で一括管理をしている。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
【26年度】									直接事業費	千円	11,994	11,159	10,989	11,134	10,989
									(予算額) うち一財	千円					
									直接事業費	千円	11,611	11,230		対27年度増減理由	対28年度増減理由
事業目標	目標名	計算式	達成項目/目標項目			単位	%	(決算額) うち一財	千円						
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	正職員人件費	千円	5,128	7,395					
	目標値						人工数	人	0.70	1.00	1.00				
	実績値						支出コスト	千円	決) 16,739	決見) 18,625					
	達成度(%)														
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度			人工数	コスト	委託等の可否		
	① 公用車管理事業 (経常的事務事業)		上下水道局職員が使用する公用車	公用車の維持管理		公用車の適正管理と環境に配慮した運用		6月点検・12月点検等確実に実施			正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託
											0.5		3,695	否	否
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 ○適正な公用車の台数の検証と環境対策車が導入されていない。				B		改善案	環境対策車については公用車のリース切れの際に検討する					
	② パソコン及びインターネットサービス管理事業 (経常的事務事業)		上下水道局職員が使用するパソコン	パソコンの維持管理及びインターネットサービスの運用管理		パソコンの適正配置及びメールサービスで容量を超えないように管理を徹底		パソコンが故障し修繕では対応できなかったため、1台購入した。			0.5		7,535	否	否
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 ○職員1人に対して情報系と業務系の2台のパソコンが必要か検証を要する。 ○パソコンやインターネット関係の専門的知識を持つ職員がいない				B		改善案	新庁舎に配置される際には、市のシステムを利用できるように協議していく						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③											
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							改善案					
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
							改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	○H23.4.1に上下水道の組織統合により、職員数や施設が増加。職員数:47人、施設:3か所増加 ○市の新庁舎建設計画に上下水道局の配置が盛り込まれている。	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況
	細事業の課題・問題点	○公用車の適正台数を見直す必要がある。また、環境にやさしい公用車の導入も急ぐべきである	事業全体の課題・問題点		○新庁舎に上下水道局が配置されるのであれば、公用車やパソコンについて、どのように運用していくのか市と協議を進めていく必要がある

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	新庁舎が建設されるまでは、現状維持	改善案
----	---	--	------	-------------------	-----

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	スケールメリットを生かせる事業については、先例にとらわれず積極的に見直し、経費の削減に努めること。
----	---	---

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	600501
分野	6都市基盤
基本施策	5水道の安定供給と下水道の充実
推進施策	(1)経営の安定化

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
グループウェアで使用するソフトウェアの見直し(△975千円)	

備考

備考	
----	--